



# 納入仕様書

品名：カラーモニターセット／カラーモニター／送信ユニット

型式：HQJP-MSET-A2／HQJP-MC-A2／HQJP-MUK-A2

承認	審査	担当
		

ハンファQセルズジャパン株式会社

# 納入仕様書目次

1. 一般事項	-----	P. 3
2. 一般条件	-----	P. 4～6
3. 機器仕様	-----	P. 6～10
4. 遠隔出力制御について	-----	P. 10
5. 取付工事に関する注意事項	-----	P. 10
6. 設置における使用上の注意	-----	P. 11
7. 各種オプションについて	-----	P. 11
8. 旧カラーモニター、送信ユニットとの互換性	-----	P. 11
9. ハイブリッド蓄電リモコンと送信ユニットの接続	-----	P. 12
添付資料		
カラーモニター		
・外観図	-----	P. 13～15
・定格拉ベル	-----	P. 16
・付属品	-----	P. 17
送信ユニット		
・外観図、内部構成図	-----	P. 18～19
・定格拉ベル	-----	P. 20
・付属品	-----	P. 21～25

## 1. 一般事項

### 1-1. 適用

本仕様書は、パワーコンディショナ用カラーモニターセット「HQJP-MSET-A2」、カラーモニター「HQJP-MC-A2」及び、送信ユニット「HQJP-MUK-A2」に適用します。

### 1-2. 免責事項

カラーモニター、送信ユニット及び接続機器の誤動作、故障等により動作しなかった事による付随的障害等については、一切の責任を負わないものとします。

弊社製造以外のパワーコンディショナをカラーモニター、送信ユニットに接続した場合の動作については弊社は一切の責任を負いません。

現地手配された配線材など同梱部品及び、オプション部材以外の部品については、弊社は一切の責任を負いません。

### 1-3. 製品同梱資料

項目	提出部数	備考
取扱説明書	カラーモニターにつき1部 送信ユニットにつき2部	カラーモニター、送信ユニットにそれぞれ同梱します
施工説明書	送信ユニットにつき1部	送信ユニットに同梱します
かんたん設定ガイド (余剰/全量共通)	カラーモニターにつき1部	カラーモニターに同梱します

### 1-4. 付属品

#### ・カラーモニター

項目	数量	項目	数量
ACアダプタ	1	丸木ネジ (3.1×25)	2
台座 (壁取付けにも使用)	1	—	—

#### ・送信ユニット

項目	数量	項目	数量
主幹電流センサ(内径16mm)※1	2	ブッシング	1
主幹電流検出用ケーブル(CT用)1.5m (主幹電流センサ用)※1	1	丸木ネジ(4.1×25)	4
電圧検出用ケーブル 1.5m (電圧検知用)	1	タッピングネジ(4×10)	3
パワコン通信接続ケーブル(3m)※2	1	配線固定金具	1
変換ケーブル・コネクタセット一式	1	—	—

※1 主幹電流センサおよび主幹電流検出用ケーブルは、余剰対応モードでのみ使用します。全量対応モードでは使用しません。

※2 パワコン通信接続ケーブル(3m)は屋内専用です。

### 1-5. 適用範囲外

取付け用部材など同梱部品以外については適用範囲外とします。

## 2. 一般条件

### 2-1. 周囲条件

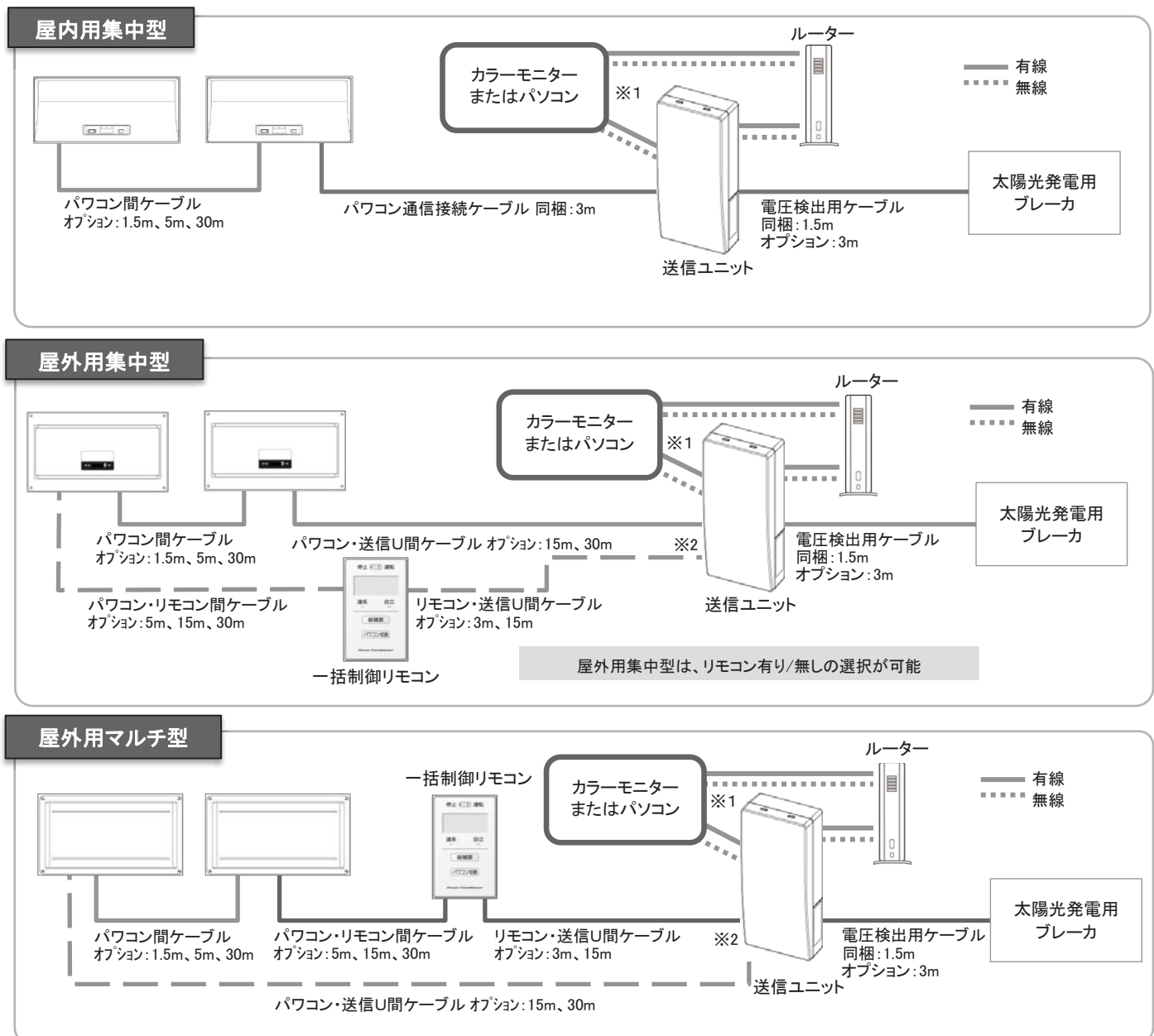
- ① 設置条件 : 屋内
- ② 動作温度範囲 : カラーモニター : 0°C~+40°C  
送信ユニット : -10°C~+40°C
- ③ 保存温度範囲 : -10°C~+50°C
- ④ 湿度 : 90%RH以下 (結露無きこと)
- ⑤ 周囲環境 : 洗面所や脱衣所の直接湯気のかかる場所など著しく湿度の高いところ、および温度変化の激しいところに設置することはお避けください。

### 2-2. 適用法令・規格

- ① 電波法
- ② 電気通信事業法
- ③ ECHONET規格
- ④ JET認証 (広義PCS)

### 2-3. 全体構成

#### ① 全量対応モードの場合

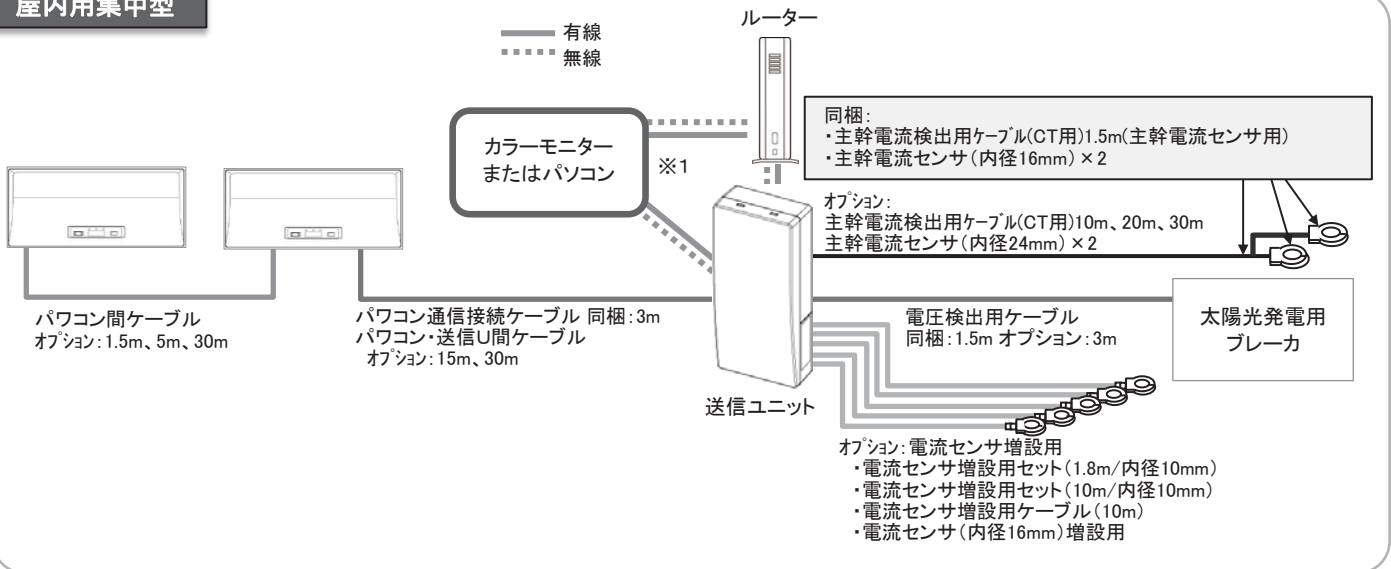


※1. カラーモニターとルーター、カラーモニターと送信ユニットの同時接続はできません。

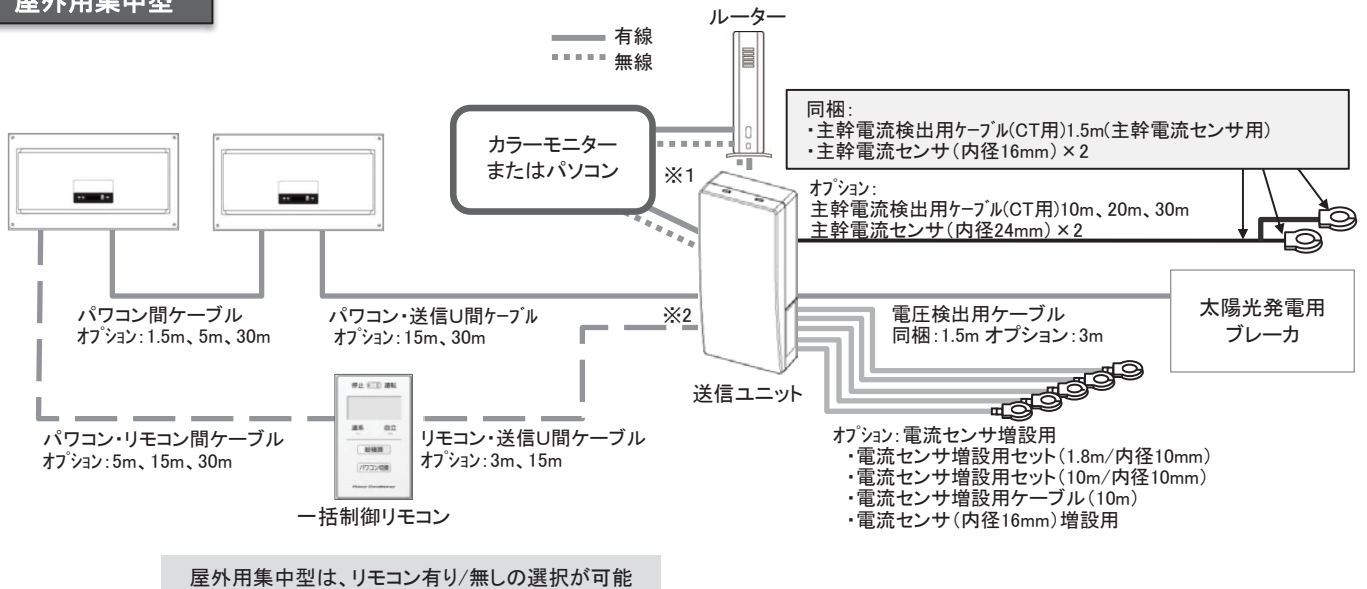
※2. 送信ユニットが持つパソコンとの通信コネクタは1つです。(図中は例として、2種類の配線を記載しています。)

## ② 余剰対応モードの場合

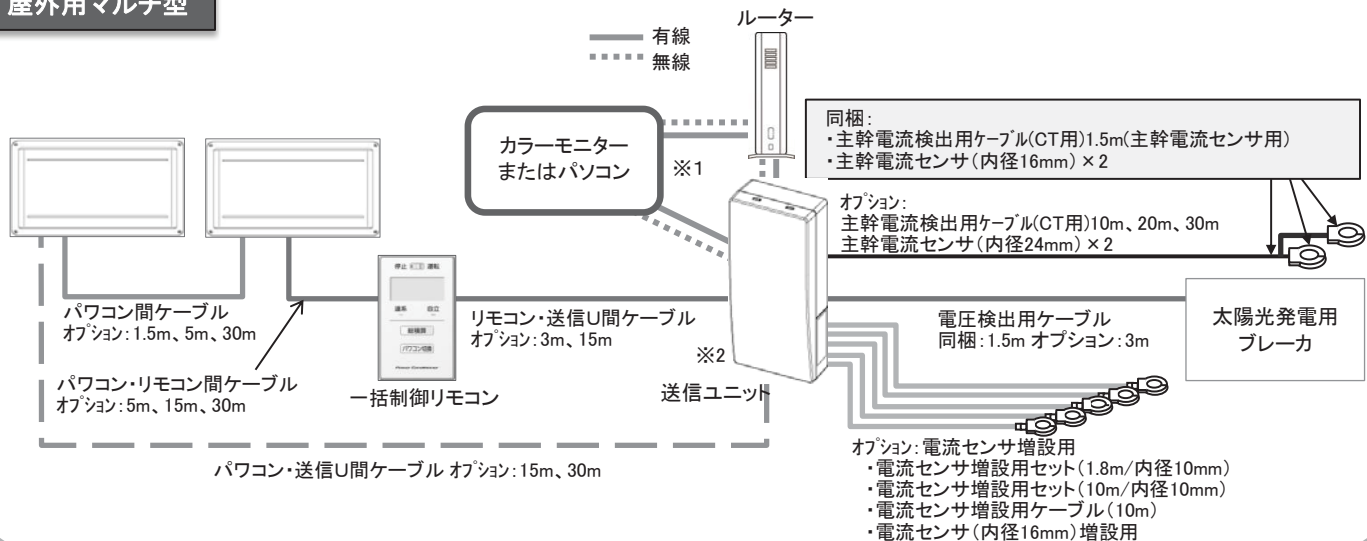
### 屋内用集中型



### 屋外用集中型



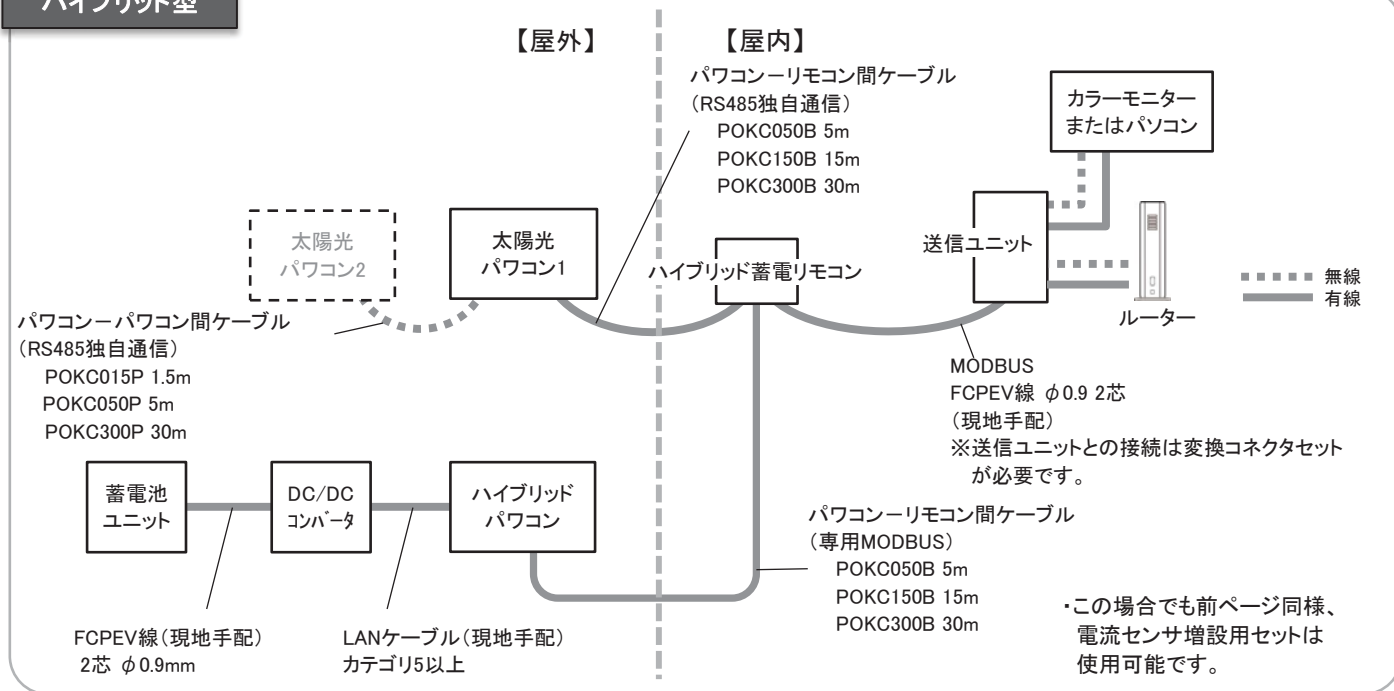
### 屋外用マルチ型



※1. カラーモニターとルーター、カラーモニターと送信ユニットの同時接続はできません。

※2. 送信ユニットが持つパワコンとの通信コネクタは1つです。(図中は例として、2種類の配線を記載しています。)

## ハイブリッド型



### 3. 機器仕様

#### 3-1. 機器寸法・質量

	サイズ	質量
カラーモニター	194W×120H×31D (mm)	約0.5kg (台座除く)
送信ユニット	120W×270H×60D (mm)	約0.7kg

#### 3-2. 機器仕様

##### ・カラーモニター

画面	: 7インチワイドVGA (800×480)、カラーTFT液晶
視野角	: 左右各70度、上60度、下70度
色数	: 26万色
バックライト	: 白色LED (寿命は最大輝度(設定値: 5)で20,000時間)
タッチパネル	: 抵抗膜タイプ
消費電力	: 動作時7W以下(待機時3W以下)/動作時14VA未満(待機時8VA未満)
データ通信方式	: カラーモニター ⇄ 電力検出ユニット (Adhoc、AP機能) or カラーモニター ⇄ ルーター ⇄ 電力検出ユニット (インフラストラクチャ)
無線通信距離	: 無線通信: IEEE802.11b/g準拠 有線通信: Ether100/10Mbps
電源	: 無線通信: IEEE802.11b/g準拠 有線通信: Ether100/10Mbps
雑音端子間電圧	: 屋内見通し直線100m (周囲に他無線機がなく障害物もない場合)
対応SDメモリーカード	: 電源 ACアダプタ (出力5V、入力AC90~110V 50/60Hz)
モニタの輝点管理	: 雑音端子間電圧: VCCI ClassB相当
表示部の目視検査条件	: 対応SDメモリーカード: 128MB~2GBのSDメモリーカード、4~32GBのSDHCメモリーカード (すべてのSDメモリーカードの動作を保証するものではありません)
設置形態	: モニタの輝点管理: 輝点 3個まで、黒点 4個以下、輝点と黒点の合計 6個以下
音	: 表示部の目視検査条件: 常温25±5℃、蛍光灯下で確認(300~700Lux)、約30cmの距離で確認(30±5cm)確認時間は、20秒とする。
絶縁抵抗・絶縁耐圧	: 設置形態: 屋内卓上置き、壁取付
筐体材質	: 音: ブザー音 (無し、小、大、の選択式)
出荷設定	: 絶縁抵抗・絶縁耐圧: ACアダプタ両端で絶縁抵抗DC500V印加10MΩ以上、絶縁耐圧1500V 60秒
ファームアップデート	: 筐体材質: 樹脂 (ABS)、ホワイト (10Y9/0.5)
簡易無線機能	: 出荷設定: カラーモニターは余剰/全量に対応しており、出荷時は余剰モードです。
時刻同期	: ファームアップデート: インターネット経由、またはSDカードによる更新 (オンラインアップデート用サーバの証明書の期限は2022年5月までです)
余剰/全量画面切替	: 簡易無線機能: WPS相当 (APモード対応設定画面搭載)
	: 時刻同期: NTP (自動)、手動設定画面搭載
	: 余剰/全量画面切替: 自動

通信接続機器表示 : 有り (RS485/APモード)  
 パワコン接続台数設定 : 従来型通信 : 余剰時5台 (出荷時設定)、全量時10台  
 MODBUS通信 : 余剰時5台 (内、1台はハイブリッドパワコン接続可)、全量時10台  
 ※従来型通信とMODBUS通信は同時利用できません。  
 電波強度表示 : RSSI表示有り  
 設計寿命 : 10年 (バックライト輝度設定3)

・送信ユニット

余剰/全量共通  
 余剰/全量切替 : DIPスイッチ (出荷時 : 余剰モード)  
 接続可能機種 : QCJ-IV27、QCJ-IV40、QCJ-IV55、QCJ-27A、QCJ-40A、QCJ-55A、QCJ-55B、  
 HQJP-K27-A\*、HQJP-K30-A2、HQJP-K40-A\*、HQJP-R46-A\*、HQJP-R59-A\*、HQJP-K55-A\*、  
 HQJP-M55-A\*、HQJP-R44-A2、HQJP-R55-A2、HQJB-H55R-A1 (ハイブリッド蓄電リモコン経由)  
 データ通信方式 : 送信ユニット ⇄ カラーモニター (Adhoc、AP機能)  
 or 送信ユニット ⇄ ルーター ⇄ カラーモニター (インフラストラクチャ)  
 無線通信 : IEEE802.11b/g準拠 有線通信 : Ether100/10Mbps  
 パワコン or リモコン ⇄ 送信ユニット  
 有線通信 : RS485独自通信 or 専用MODBUS  
 無線通信距離 : 見通し直線100m  
 (周囲に他無線機がなく障害物もない場合の実力値です。室内環境では一般的に半分以下となります)  
 雑音端子間電圧 : VCCI ClassB相当  
 消費電力 : 動作時6W以下 (待機時3W以下) / 動作時10VA未満 (待機時5VA未満)  
 電源 : AC100V 50Hz/60Hz ※単相3線式に接続 (電圧測定のため)  
 WEBサーバ機能 : 有り (HTTP等)  
 測定電圧 : 単相三線100V/200V  
 サーバ機能搭載 : ルーターを使用することでパソコン等ブラウザ搭載機器での電力量表示が可能。  
 ※すべての環境で動作を保証するものではありません。  
 時計精度 : 月差±15秒 (25°Cの場合の初期性能)  
 時計機能 : あり (バックアップ : 一次電池、停電時保持期間 : 約10年)、動作範囲は2035年12月31日、  
 時刻同期はNTP (自動) に対応  
 筐体材質 : 樹脂 (PC+ABS)、ホワイト (10Y 9/0.5)  
 状態表示LED、警報表示LED、無線設定用ボタン : 有り、出力抑制制御時 : LED表示有り  
 絶縁抵抗・絶縁耐圧 : AC一括とLANコネクタ間で絶縁抵抗DC500V印加10MΩ以上、絶縁耐圧1800V 1秒  
 設計寿命 : 10年  
 データ保持容量 : 30分毎10年分  
 ファームアップデート : インターネット経由、またはカラーモニター経由のSDカードによる更新。  
 パソコンによる更新 (パソコン内に保存したファームウェアを使用)。  
 個別消費測定電圧 : 100V/200Vの切替え 3チャンネル可  
 通信方式切替 : 従来型通信 : 余剰時5台 (出荷時設定)、全量時10台  
 MODBUS通信 : 余剰時5台 (内、ハイブリッド型接続可)、全量時10台  
 ※従来型接続とMODBUS通信は同時利用できません。  
 簡易無線機能 : WPS相当  
 AP機能 : 有り (DIPスイッチ)  
 パワコン接続台数設定 : DIPスイッチ 全量モードのみ 5台/10台 (出荷時5台)  
 ECHONET Lite(AIF認証)Ver.1.12 Release J : 住宅用太陽光発電クラス、分電盤クラス(余剰時)、蓄電池クラス  
 (対象 : ハイブリッドパワコン接続時、余剰時、最大1台)

余剰対応

電力測定 : 主幹×1、外部×1、個別×5 (No.1~3 100V固定、No.4, 5 100V/200Vの選択)  
 電力測定精度 : 売り買い±5%、個別・外部±5% (Ta=23°C、力率1.0、抵抗負荷時)  
 電流測定レンジ : 主幹120A、外部発電60A、個別負荷20A×4本、60A×1本  
 ※同時接続はパワーコンディショナ5台まで可能。(但し、個別表示は3台まで)  
 ※ハイブリッドパワコンの接続はアドレス1のみ可能です。  
 ※主幹電流測定は最大120Aまでです。パワーコンディショナの定格出力電流が合計120A以下になるようにシステム  
 設計をしてください。



### 全量対応

工場出荷時の設定は、「余剰モード」「従来型通信(最大5台)」になっています。全量契約でご利用の場合は、「全量モード」に設定し、接続台数／方式にあわせて「従来型通信(最大10台)またはMODBUS通信」に設定してください。詳細はそれぞれの施工説明書をご確認ください。  
※全量対応では、電流センサ(CT)による測定には非対応です。また、全量対応では、ハイブリッドパワコンとの接続は非対応です。

### 3-3. 主な表示機能

#### ・メイン画面選択機能

余剰対応 : 3画面+SDカードの写真

メイン画面A、B、C(電気の流れ)、メイン画面フォト切替可能

全量対応 : 1画面+SDカードの写真

メイン画面A、メイン画面フォト切替可能

#### ・日付・時刻表示

#### ・各種データ

余剰/全量共通 : 期間別数値、グラフ表示(1日~1年間、総積算)

余剰対応 : 発電量、売買電量、消費量、現在値表示

全量対応 : 発電量、現在値表示

#### ・LEDによる状態(売電、買電、電圧上昇抑制)

※外部発電電流センサで発電量を検出するパワーコンディショナの場合は、電圧上昇抑制の状態表示はありません。(余剰対応)

#### ・環境貢献度表示(石油、CO<sub>2</sub>換算量、および成木への換算値)

#### ・電力自給率表示(余剰対応)

#### ・比較グラフ表示

余剰対応 : 今年と前年、発電量と消費量、買電量と売電量 / 全量対応 : 今年と前年

#### ・電力量金額換算表示(概算)

#### ・蓄電池簡易表示(余剰対応)

瞬時値、定格容量、残量。メイン画面のアイコンおよびポップアップ画面でのみ表示。

※設定操作や積算電力量の表示・設定はハイブリッドタイプ付属のリモコンを使用してください。

※本機器の消費電力計算は、充電電力は消費電力増、放電電力は消費電力減として行います。

### 3-4. 石油、CO<sub>2</sub>、成木への換算値計算方法

石油 [ℓ]                    積算電力量 × 0.227

CO<sub>2</sub> [kg-CO<sub>2</sub>]           積算電力量 × 換算係数

成木 [本]                   CO<sub>2</sub>削減量 ÷ 14.0

※石油、CO<sub>2</sub>の換算係数は、平成29年度JPEA表記法に準ずる。

※成木の換算係数は、林野庁ホームページ記載内容に準ずる。

### 3-5. 使用上の注意

使用に際しては以下の点に注意してください。

・日付・時刻を変更すると、積算電力量の値が正しく表示されない場合があります。

・送信ユニットは、一次電池で時計データをバックアップしています。

設置から年数が経過し、かつ電源が入らない状態が続くと、時間表示がずれる場合があります。

(送信ユニットのデータは消えません)

・自立運転時の発電電力量は積算電力量に加算されません。

・本機器は計量法に定める指定機関が行う検査に合格した特定計量器ではありません。

・本機器の使用周波数は2.4GHz帯です。機器を使用する前に近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

・本機器は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。

・SDメモリーカード、ルーター及びLANケーブルは付属していません。市販品をご利用ください。

・ルーターはIEEE802.11b/g(2.4GHz)、WPS対応品、LANケーブルはカテゴリ5以上を使用してください。

全てのルーターとの接続を保証するものではありません。

・無線でルーターを使用する場合は、適切なセキュリティ設定を行ってください。

・一次電池のみの交換はできません。



- ・1台のルーターに接続可能な送信ユニットは2台までです。
- ・ハイブリッド型との接続／表示  
「余剰モード」「MODBUS通信」「RS485アドレス1番」のみ可能です。  
カラーモニターでの表示は簡易表示となります。
- ・送信ユニットはECHONET Lite規格に適合しています。  
ECHONET、ECHONET Liteのロゴ等の利用にはコンソーシアムへの加入が必要です。

### 3-6. 各データの表示範囲

余剰対応

分類	項目	表示形式	表示内容
1日のデータ	1日分の積算	数値表示	発電量、消費量、売電量(額)、買電量(額) 1時間ごとのデータを10年分蓄積
	自給率	円グラフ表示	自給率=発電量/消費量 ※発電が0の場合、自給率は0とする
	1時間刻み、1日分のグラフ	グラフ表示	発電量、消費量、売電量、買電量 発電量VS消費量、売電量VS買電量
1ヶ月のデータ	1ヶ月間の積算	数値表示	発電量、消費量、売電量(額)、買電量(額) 月ごとのデータを10年分蓄積
	自給率	円グラフ表示	自給率=発電量/消費量 ※発電が0の場合、自給率は0とする
	1日刻み、1ヵ月分のグラフ	グラフ表示	発電量、消費量、売電量(額)、買電量(額) 発電量VS消費量、売電量(額)VS買電量(額)
	カレンダー	カレンダー表示	発電量、消費量、売電量(額)、買電量(額)
1年のデータ	1年間の積算	数値表示	発電量、消費量、売電量、買電量 年ごとのデータを10年分蓄積
	自給率	円グラフ表示	自給率=発電量/消費量 ※発電が0の場合、自給率は0とする
	1ヵ月刻み、1年のグラフ	グラフ表示	発電量、消費量、売電量(額)、買電量(額) ※前年同月との重ね表示可 発電量VS消費量、売電量(額)VS買電量(額)
	環境貢献度(CO <sub>2</sub> 、石油、成木)	数値表示	1年間の積算発電量を換算表示
今までのデータ	送信ユニット設置時から 現在までの積算	数値表示	発電量、消費量、売電量、買電量 10年分のデータを蓄積
	自給率	円グラフ表示	自給率=発電量/消費量 ※発電が0の場合、自給率は0とする

※蓄電池の積算充放電電力量の表示機能はありません。(積算充放電電力量の書き出しはSDカードからになります。)

全量対応

分類	項目	表示形式	表示内容
1日のデータ	1日分の積算	数値表示	発電量、売電額 1時間ごとのデータを10年分蓄積
	1時間刻み、1日分のグラフ	グラフ表示	発電量
1ヶ月のデータ	1ヶ月間の積算	数値表示	発電量、売電額 月ごとのデータを10年分蓄積
	1日刻み、1ヵ月分のグラフ	グラフ表示	発電量
1年のデータ	1年間の積算	数値表示	発電量 年ごとのデータを10年分蓄積
	1ヵ月刻み、1年のグラフ	グラフ表示	発電量 ※前年同月との重ね表示可
	環境貢献度(CO <sub>2</sub> 、石油、成木)	数値表示	1年間の積算発電量を換算表示
今までのデータ	送信ユニット設置時から現在までの積算	数値表示	発電量 10年分のデータを蓄積

※売電額は概算値になります。

※各データの表示できる期間は10年分ですが、データの蓄積期間は20年分となります。

※全量モードでは蓄電池との接続はできません。

#### 4. 遠隔出力制御について

本製品は、2015年1月22日公布の再生可能エネルギー特別措置法施工令規制の一部を改正する省令と関連告示に対応した機器です。

遠隔出力制御を行うには、対応した以下の機器が必要です。

- ・パワーコンディショナ（遠隔出力制御対応）
- ・出力制御ユニット（広義遠隔出力制御対応送信ユニット、モニターなど）

また、遠隔出力制御対象地域では、電力会社の出力制御スケジュールを定時取得するため、インターネット回線への接続が必要です。

今後正式発表される各電量会社の遠隔出力制御の仕様によっては、本製品のファームウェア（ソフトウェア）の更新や設置場所での作業（有償）が必要となる場合があります。

なお、下記の費用はお客様のご負担となります。

- ・インターネット回線契約、利用に伴う費用など

遠隔出力制御は、電力会社の要請により実施されますので、詳細については電力会社にご確認ください。

尚、実際に遠隔出力制御の実施が決定した際、送信ユニット本体にIDなどの登録が必要になる場合、別途カラーモニターまたはパソコン等での設定が必要になる可能性があります。

#### 5. 取付工事に関する注意事項

- (1) カラーモニターは台座または、壁面に正しく取り付けてください。
- (2) 本機器を無線通信を使用する場合、金属等電波を遮蔽する素材で囲まないようにしてください。  
(但し、使用している通信の理想的な通信環境（電波妨害がない環境）における屋内での直線見通し距離の実力は100m程度です）
- (3) カラーモニター及び、送信ユニットの設置環境により無線通信ができない場合があります。
- (4) カラーモニターは操作が容易で、表示内容がよく見える場所に設置してください。
- (5) 送信ユニットに同梱されている施工説明書を参照の上、正しく設置してください。  
※設置場所により、操作スペース・工事スペース等を確保する必要があります。
- (6) 深夜にモニターの再起動により、バックライトが点灯することがありますので、就寝のさまたげにならないよう、設置場所や画面の向きにご注意ください。

## 6. 設置における使用上の注意

以下での使用は装置故障等の原因となりますので避けてください。

- (1) 屋外での使用。
- (2) 定められた範囲温度外での使用。
- (3) 洗面所や脱衣所の直接湯気がかかる場所など著しく湿度の高い場所（湿度90%RH以上）での使用。
- (4) 温度変化の激しいところ（結露無きところで使用すること）。
- (5) 潮風にさらされる場所での使用。
- (6) 塵埃のある場所での使用。
- (7) 爆発性・可燃性・腐食性および、その他有毒ガスのある場所、また同ガスの発生のおそれのある場所での使用。
- (8) 異常な振動、衝撃を受ける場所での使用。
- (9) 電氣的雑音について厳しい規制を受ける場所での使用。
- (10) その他特殊な条件下（自動車・船舶など）での使用。
- (11) 非使用時特殊な環境になる場合。
- (12) 直射日光が当たる場所での使用。
- (13) 標高2000m以上の場所での使用。
- (14) テレビ、ラジオ、パソコン、電子レンジ、無線機などのアンテナ、アンテナ線より、3m以上間隔をとれない場所。
- (15) 周囲に電波を遮断するものがある場所。

## 7. 各種オプションについて

「オプション品梱包一覧」をご参照ください。

## 8. 旧カラーモニター、送信ユニットとの互換性

送信ユニット カラーモニター	HQJP-MU-A1 HQJP-MTU-A1	HQJP-MUK-A2
	HQJP-MC-A1	○
HQJP-MC-A2	○ <sup>※1</sup>	○

※1 ・蓄電池情報表示機能無し、AP機能無し（機能はA1と同等）

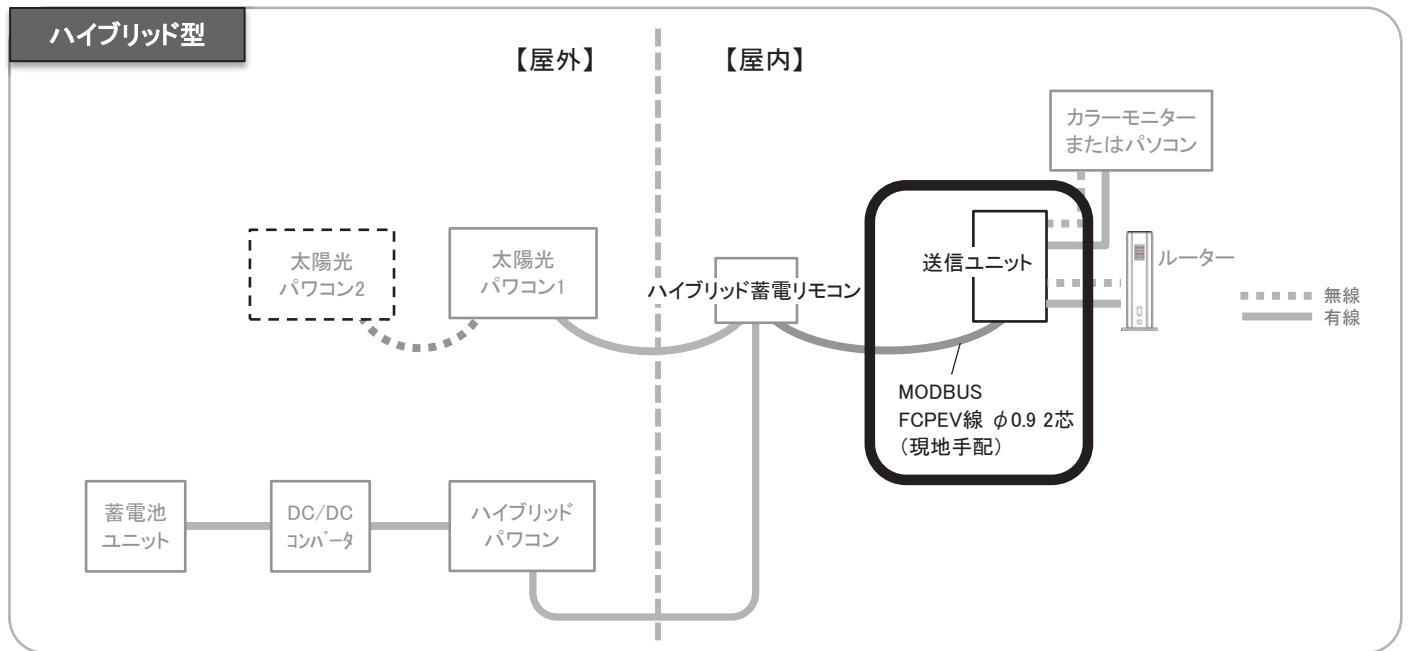
※2 ・蓄電池情報表示機能無し、AP機能無し（機能はA1と同等）

・HQJP-MU-A1をHQJP-MUK-A2に交換した場合、個別1～3の電圧は100V固定になります。

・HQJP-MTU-A1をHQJP-MUK-A2に交換した場合、パワコン接続台数設定はカラーモニター画面ではなく、送信ユニットのSW操作でおこないます。

## 9. ハイブリッド蓄電リモコンと送信ユニットの接続

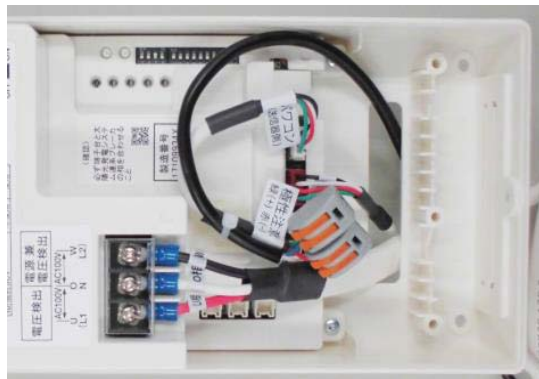
ハイブリッド蓄電リモコンと送信ユニットは、FCPEV線（現地調達）と変換コネクタ（同梱）を使用して接続してください。



### ・変換ケーブル・コネクタセット



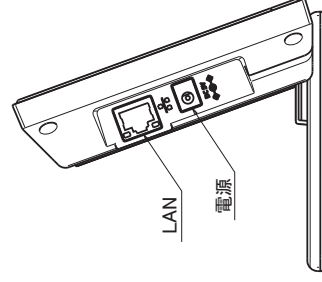
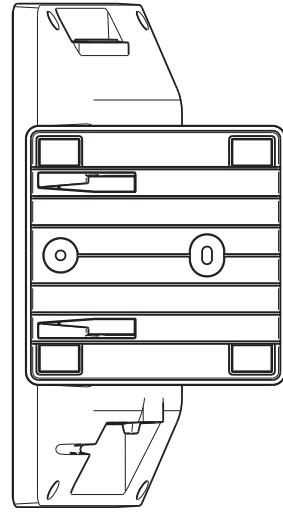
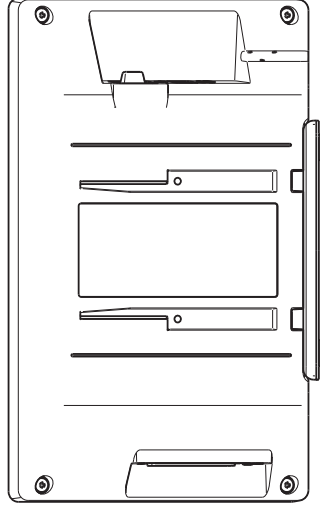
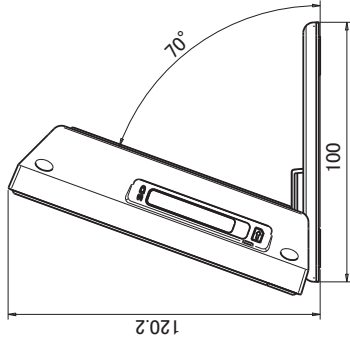
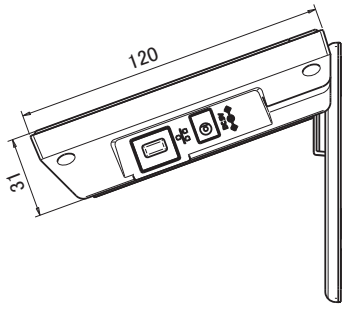
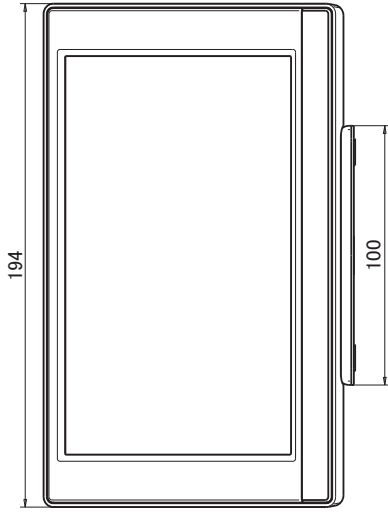
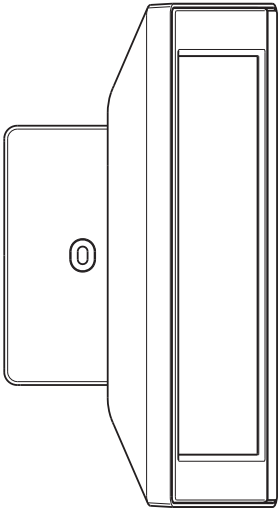
### ・施工例



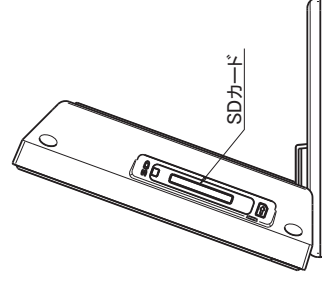
・変換ケーブル・コネクタセットを使用した送信ユニットの施工詳細は施工説明書をご参照ください。



【カラーモニター外観図(台座方式)】

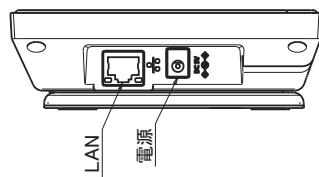
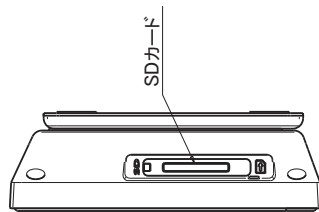
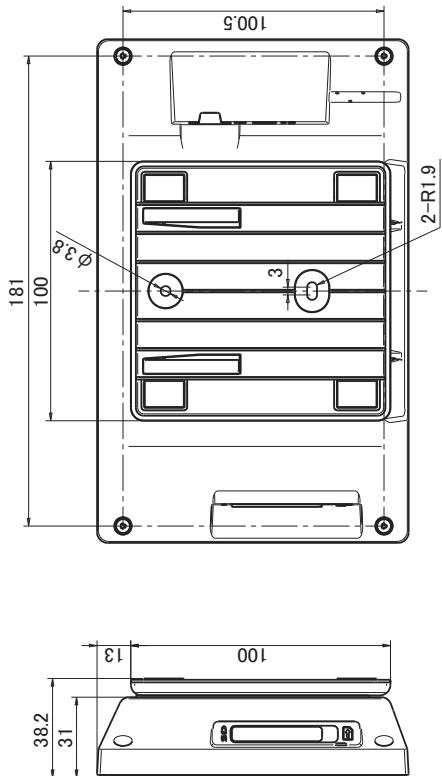
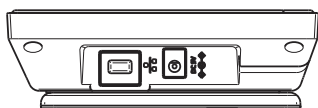
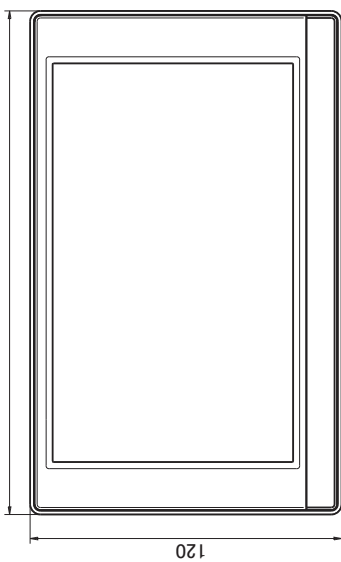
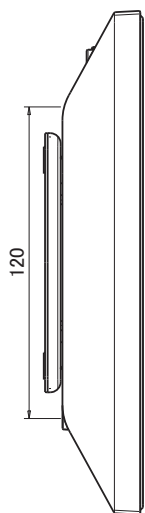


LANエネガカハ<sup>®</sup>-無しの状態



SDスロットカハ<sup>®</sup>-無しの状態

【カラーモニター外觀図(壁固定方式)】



SDスロットカバー無しの状態

LANコネクタカバー無しの状態



【定格ラベル】



注記

1.製造番号のつけ方は下記のようにすること。

△△ □□ ○○○○

① ② ③

①1～2桁目：製造年の西暦下2桁(2018年⇒18)

②3～4桁目：製造月の2桁(1月⇒01,2月⇒02・・・,12月⇒12)

③5～8桁目：製造番号連番4桁(0001,0002・・・0185・・・)

例：2018年1月の生産台数123台目の場合の製造番号⇒18010123

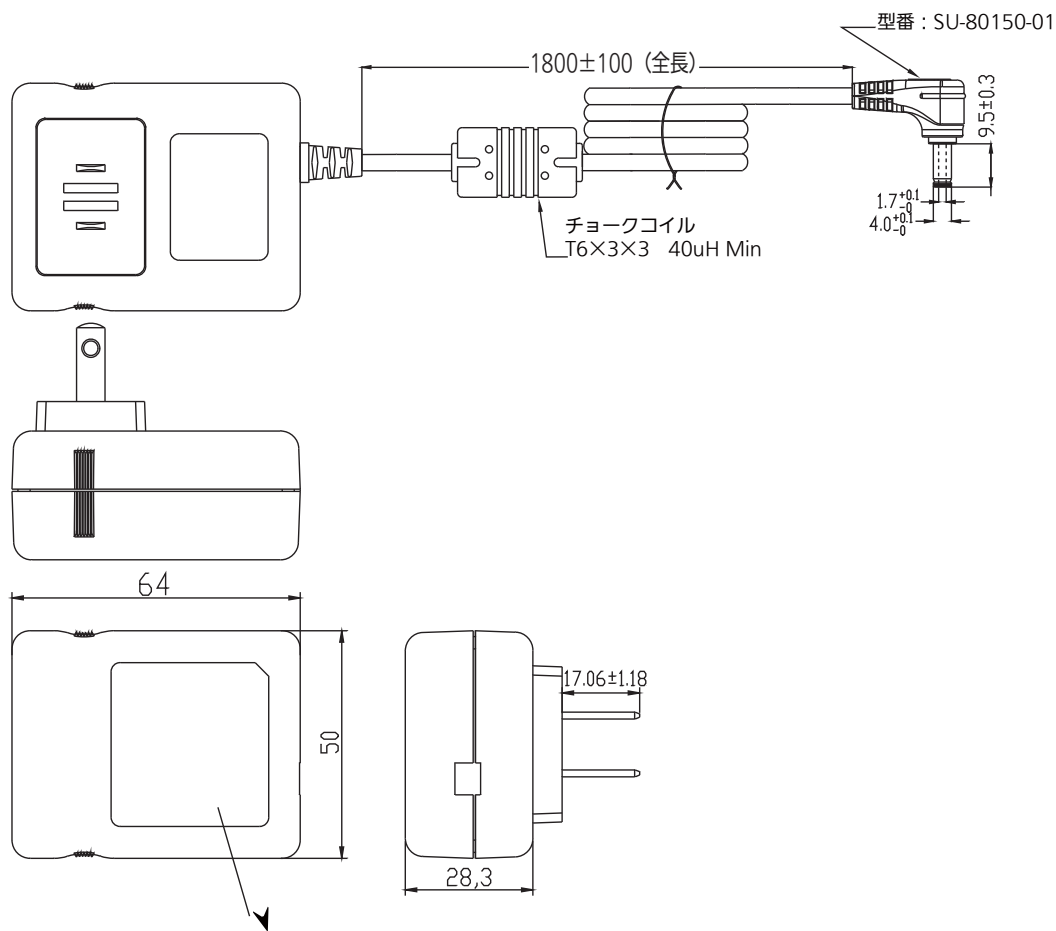
2.製造月が変わると4桁の連番(5～8桁)は0001からの採番とする。

3.パナソニックグループが定める化学物質管理ランク指針を遵守すること。

4.ラベルの下地は白とし、印刷色は黒とする。

APPROVED 18.01.25 T.KAMIMURA	MATERIAL OR MODEL *TAC-PET-05	OBJECT	COLOR	THIRD ANGLE 
CHECKED -----	DIMENSION OR MAKER (T0.05)		TOLERANCES UNLESS OTHERWISE SPECIFIED	
REVISED -----	FINISH OR RATING	SCALE DON'T SCALE	PART CODE BM1-2-1337-431-00-0	
DESIGNED 18.01.22 S.MORITA	FIRST MADE FOR HQJP-MC-A2		PART NAME PL NAME	
DRAWN 18.01.22 S.MORITA				

【AC アダプター】



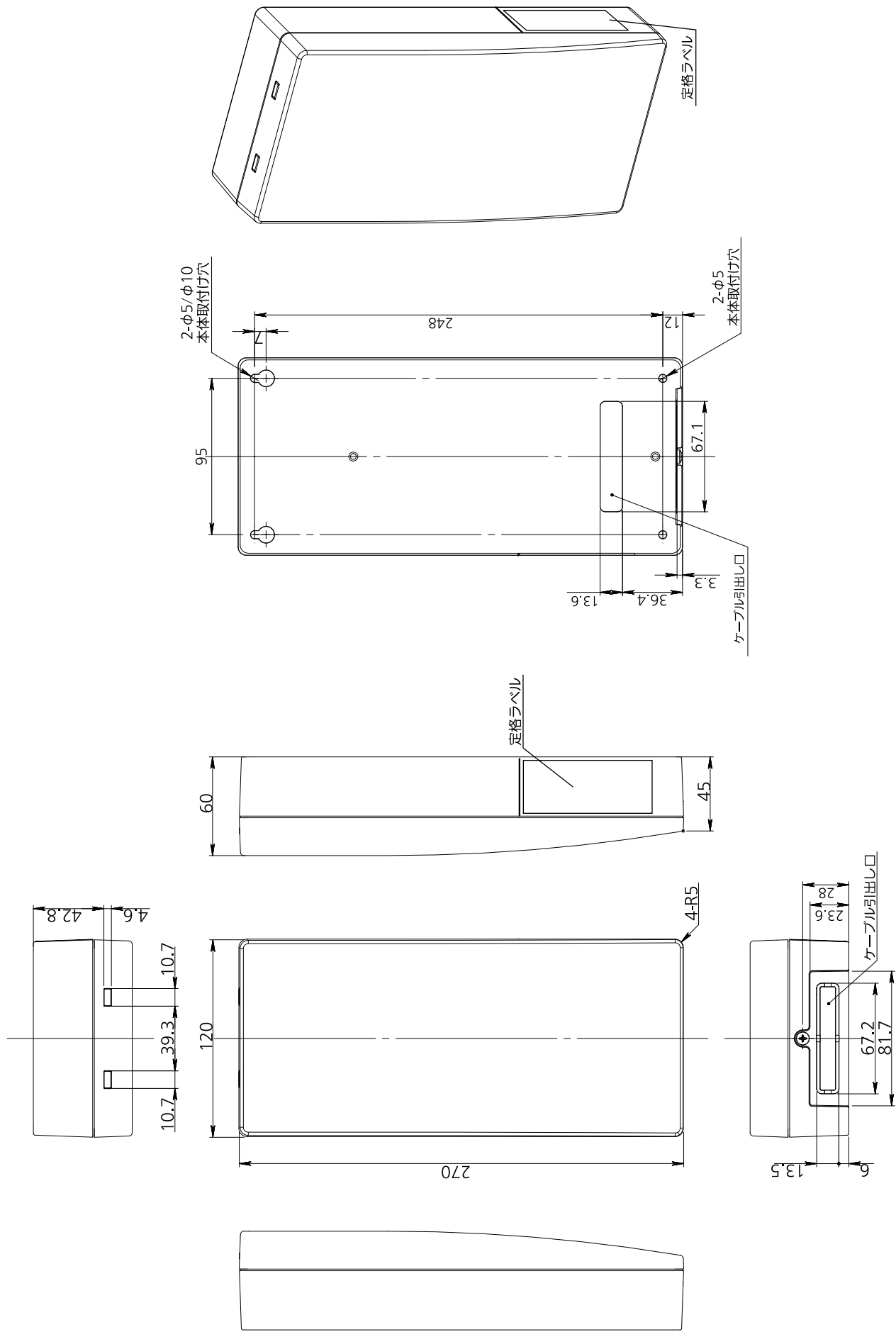
製造番号のつけ方は下記の通りとなっております。

XXX-XXXXXXXX  
 ↑ ↑                   ↑  
 年 月                   シリアルナンバー

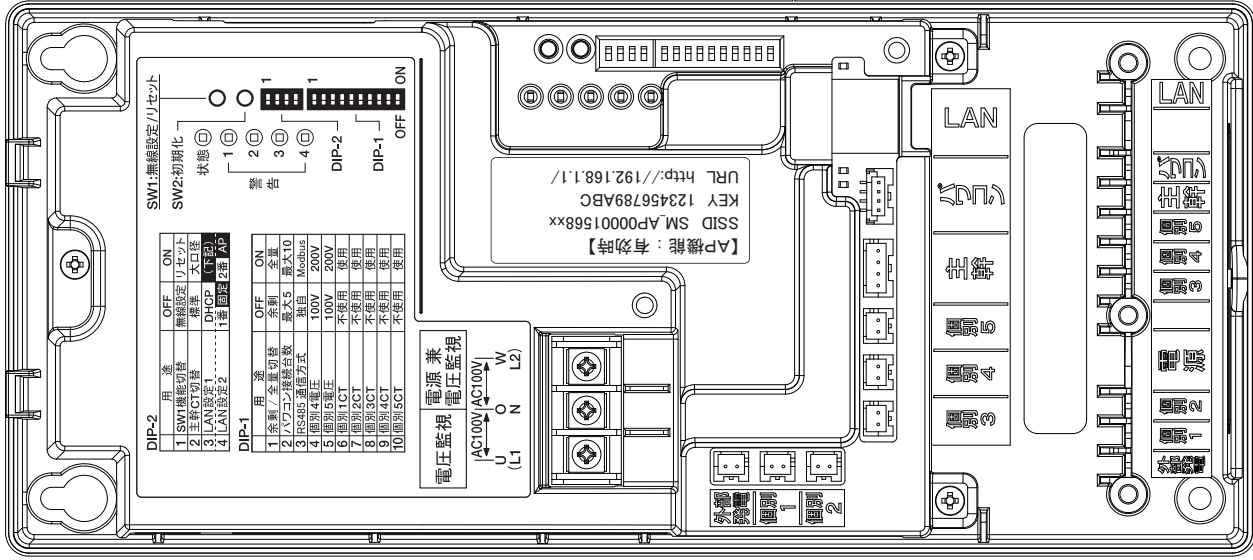
- 例) 2010/01 A01-XXXXXXXX
- 2011/04 B11-XXXXXXXX
- 2012/12 C12-XXXXXXXX
- 2013/05 D05-XXXXXXXX
- 2014/10 E 10-XXXXXXXX
- 2015/11 F 11-XXXXXXXX

年を表すアルファベット「J」と「O」は、「1」と「0」と混同するおそれがありますので使用していません。

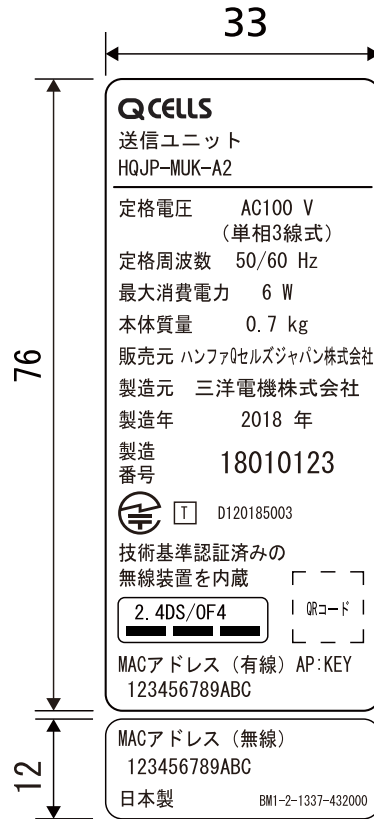
【外観図】



【送信ユニット内部状態図】



【送信ユニット定格ラベル】



注記

1.製造番号のつけ方は下記のようにすること。

△△ □□ ○○○○

① ② ③

①1～2桁目：製造年の西暦下2桁(2018年⇒18)

②3～4桁目：製造月の2桁(1月⇒01,2月⇒02・・・,12月⇒12)

③5～8桁目：製造番号連番4桁(0001,0002・・・0185・・・)

例：2018年1月の生産台数123台目の場合の製造番号⇒18010123

2.製造月が変わると4桁の連番(5～8桁)は0001からの採番とする。

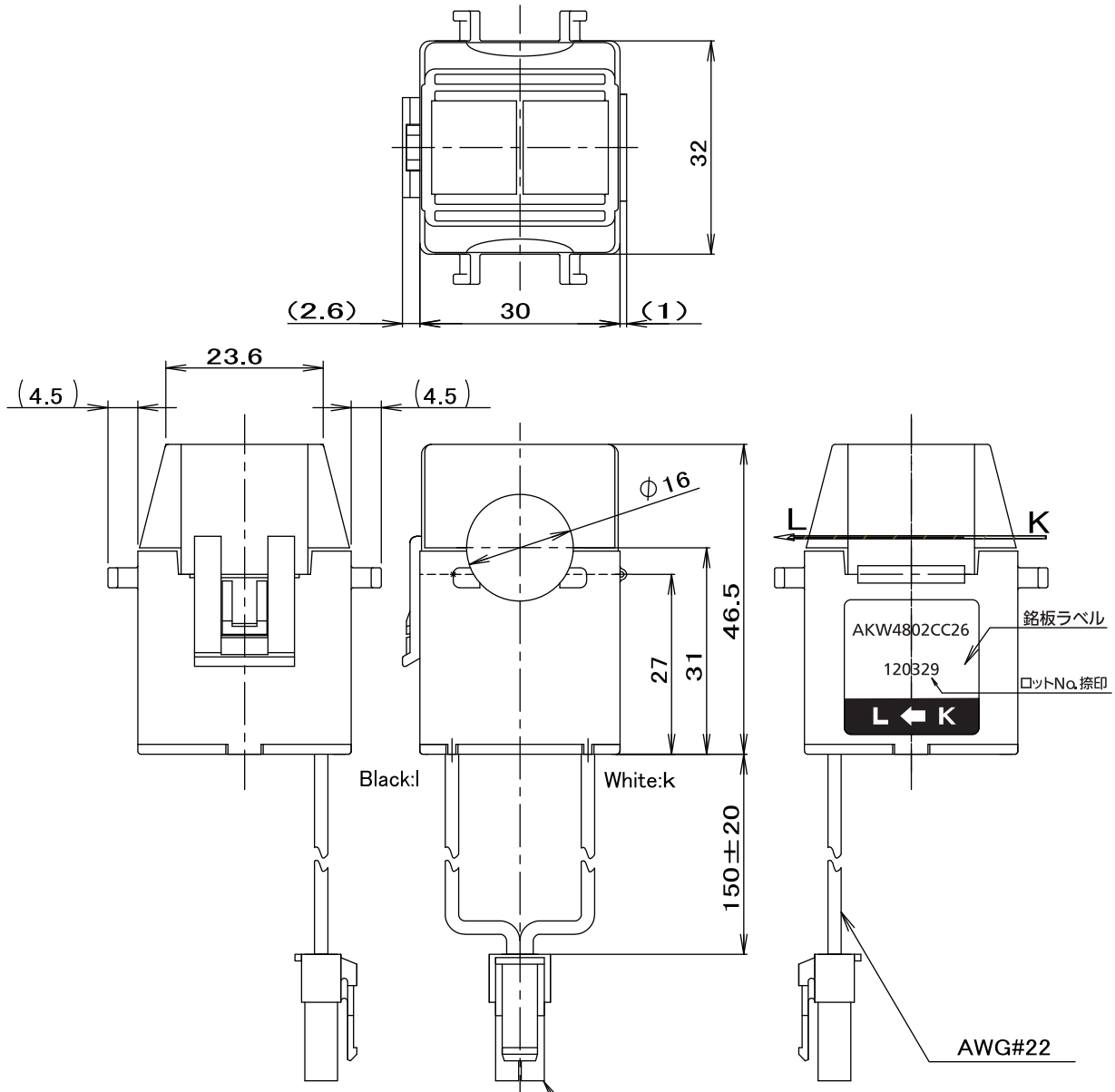
3.パナソニックグループが定める化学物質管理ランク指針を遵守すること。

4.ラベルの下地は白とし、印刷色は黒とする。

APPROVED 18.01.26 T.KAMIMURA	MATERIAL OR MODEL *TAC-PET-05	OBJECT	COLOR	THIRD ANGLE 
CHECKED -----	DIMENSION OR MAKER (T0.05)		TOLERANCES UNLESS OTHERWISE SPECIFIED	
REVISED -----	FINISH OR RATING	SCALE DON'T SCALE	PART CODE BM1-2-1337-432-00-0	
DESIGNED 18.01.22 S.MORITA	FIRST MADE FOR HQJP-MUK-A2		PART NAME PL NAME	
DRAWN 18.01.22 S.MORITA				

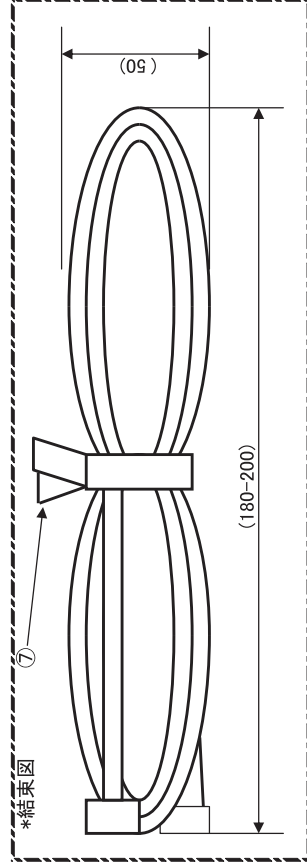
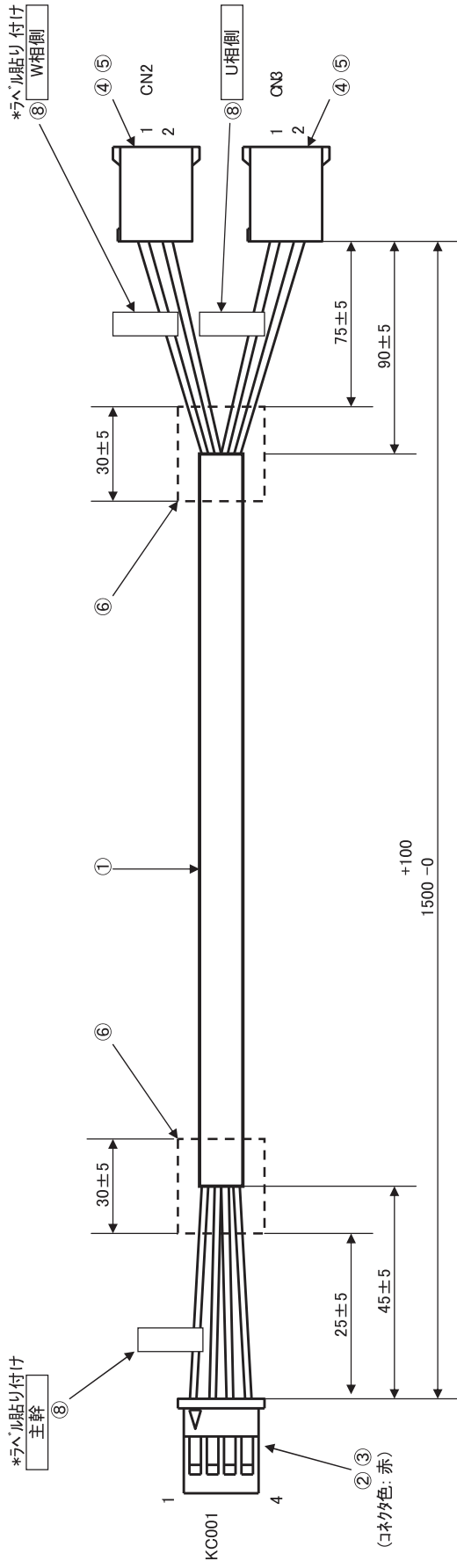
【送信ユニット付属品】

主幹電流センサ（内径 16mm）



Plug housing: SLP-02V (JST Mfg.Co.,Ltd.)  
 Socket contact: SSF-21T-P1. 4 (JST Mfg.Co.,Ltd.)  
 (Applicable connector)  
 Receptacle housing: SLR-02VF (JST Mfg.Co.,Ltd.)  
 Pin contact: SSM-21T-P1. 4 (JST Mfg.Co.,Ltd.)

【送信ユニット付属品】  
主幹電流検出ケーブル(CT用)1.5m



配線表

KC001	電線	線色	CN2	CN3
1	VCTF4*0.3SQ白	黒	1	-
2	VCTF4*0.3SQ白	白	2	-
3	VCTF4*0.3SQ白	赤	-	1
4	VCTF4*0.3SQ白	緑	-	2

部品表

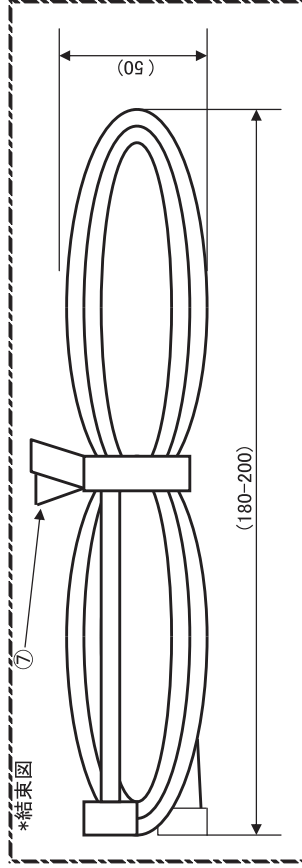
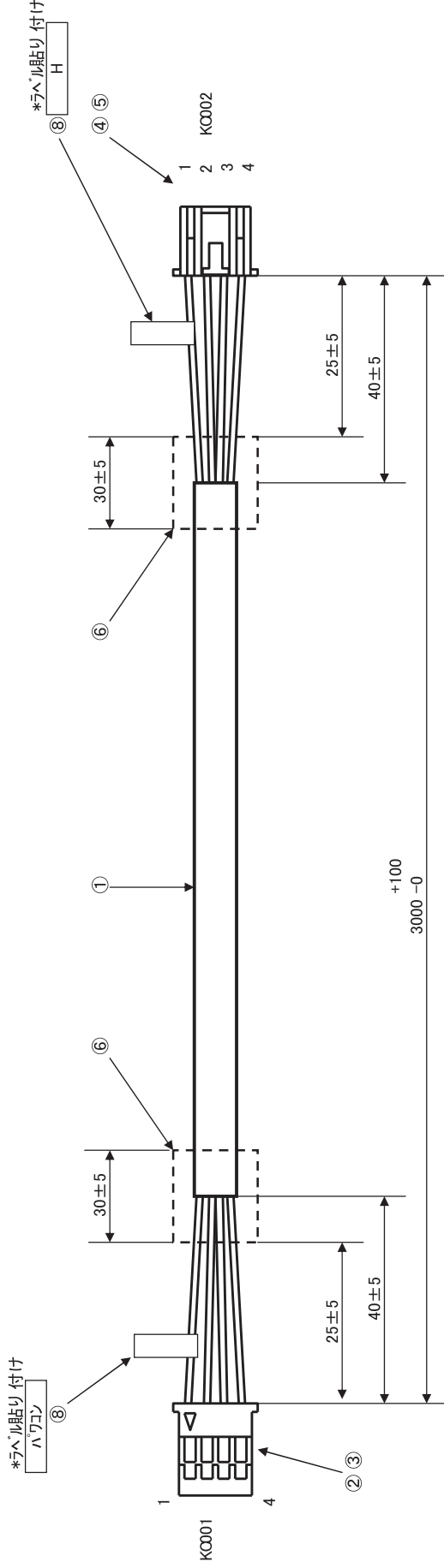
部番	品名	品番	数量
①	電線	VCTF4*0.3SQ白	
②	コネクタ	XAP-04V-T-R	1
③	コネクタ	SXA-001T-P0.6	4
④	コネクタ	SLR-02VF	2
⑤	コネクタ	SSM-01T-P1.4	4
⑥	線収縮チューブ	スリムチューブF2(Z) 黒	2
⑦	ビニール	PE 白	1
⑧	ラベル	FN25/100-INI PAT1 11BL	3

コネクタ	電線/規格	芯線C.H	引張強度(N)
SXA-001T-P0.6	VCTF4*0.3SQ白	0.75 ±0.05	35以上
SSM-01T-P1.4	VCTF4*0.3SQ白	0.90 ±0.05	44.1 以上





【送信ユニット付属品】  
パソコン通信接続ケーブル3m



\*結束図

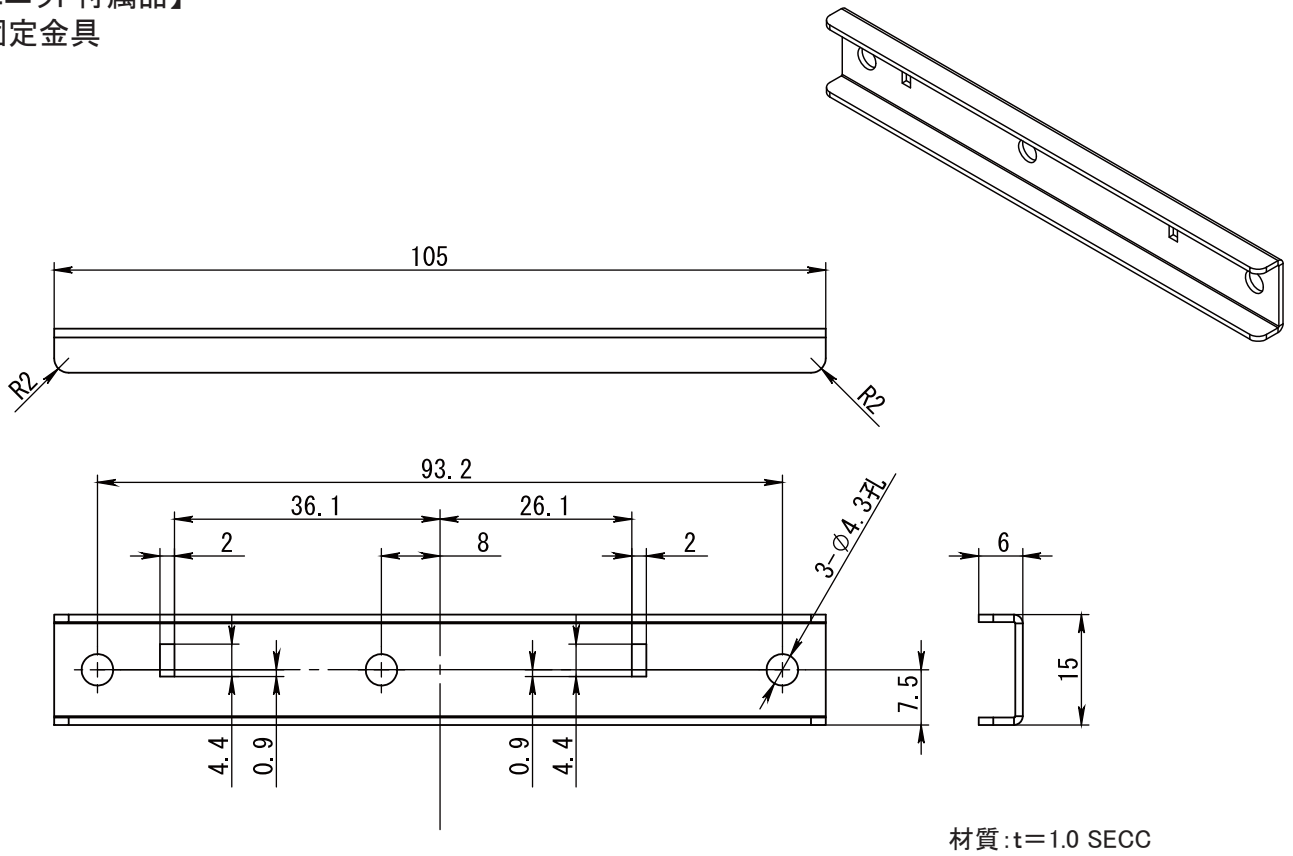
配線表	電線	線色	KC002
1	VCTF4*0.3SQ 白	黒	1
2	VCTF4*0.3SQ 白	白	2
3	VCTF4*0.3SQ 白	赤	3
4	VCTF4*0.3SQ 白	緑	4

部品表

部番	品名	品番	数量
①	電線	VCTF4*0.3SQ 白	1
②	コネクタ	PAP-04V-S	4
③	コネクタ	SPHD-001T-P0.5	1
④	コネクタ	XAP-04V-1	1
⑤	コネクタ	SXA-001T-P0.6	4
⑥	線収縮チューブ	スリチューブF2(Z) 黒	2
⑦	ビニタイ	PE 白	1
⑧	ラベル	FN25シロ-IN PAT1 11BL	2

コネクタ	電線/規格	芯線C.H	引張強度(N)
SPHD-001T-P0.5	VCTF4*0.3SQ 白	0.75 ±0.05	39.2 以上
SXA-001T-P0.6	VCTF4*0.3SQ 白	0.75 ±0.05	35以上

【送信ユニット付属品】  
配線固定金具



【送信ユニット付属品】  
ブッシング

